

製品名: ガストロカイン 2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86576

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.09mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:5000,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:21 kDa; Observed MW:18 kDa

抗原情報

遺伝子名	Gastrokine 2
別名	GDDR; TFIZ1; PRO813; BRICD1B; VLT1465
遺伝子 ID	200504
SwissProt ID	Q86XP6
免疫原	ヒトガストロカイン 2 の合成ペプチド

背景

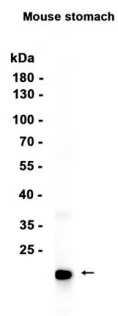
この遺伝子によってコードされる分泌タンパク質は胃表面粘膜細胞で産生され、トレフォイル因子ファミリーペプチド 1 またはガス

トロカイン-1 と結合する。胃癌組織ではその発現が著しく低下していることから、この遺伝子は腫瘍抑制遺伝子である可能性がある。コードされるタンパク質はガストロカイン-1 と相互作用し、胃粘膜の恒常性を調節する。[RefSeq 提供、2015 年 12 月]

研究分野

-

画像データ



ガストロカイン 2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウスの胃組織抽出物をウェスタン ブロット分析しました。